

申し入れ（全労働省労働組合和歌山支部）議事概要等（令和4年11月10日）

和歌山労働局長（当局）は、令和4年10月13日（木）に全労働和歌山支部執行委員長（全労働省労働組合和歌山支部）から、秋季統一要求他に係る申し入れを受け、令和4年11月1日（火）及び11月10日（木）にその対応を行った。

この申し入れの概要は次のとおりである。

【全労働和歌山支部】

- 1 新型コロナウイルス感染症拡大に伴う職員・非常勤職員への感染防止及び職場体制の確保等について
ワクチン接種の強要や接種しないことをもって一切の不利益を生じさせないことに留意しつつ、効果的な感染防止対策を講じること。
- 2 労働行政体制の拡充について
行政運営に必要な定員を十全に確保し、労働行政の体制確保が図られるよう関係機関に働きかけること及び窓口取扱時間の設定部署を拡大するとともに、開庁延長の縮小を図ること。
- 3 賃金の改善等について
不公平な地域間格差と世代間格差を解消すること及び勤勉手当を廃止して期末手当に一本化すること。
- 4 超過勤務縮減について
客観的な記録に基づき超過勤務の実態を正確に把握するシステムを早期に構築し、メール報告など二度手間となる超過勤務管理方法を見直すこと。
- 5 高齢期雇用について
公務の高齢期雇用に関わって、職員本人の希望に沿った多様な働き方を確保するとともに、職員が生涯にわたって健康で意欲をもって働き続けられる職場環境の整備に努めること、再任用職員の賃金・一時金について、年金支給開始年齢までの生活維持にふさわしい水準に引上げること、現在対象外とされている生活関連手当を支給すること及び再任用前の年次有給休暇残日数を繰り越すこと。
- 6 都道府県労働局のあるべき人事制度について

新人事制度のさらなる見直しを図るとともに、直ちに技官の採用・育成を再開すること。

基準系事務官について、十分な採用数を確保すること。

7 業務課題について

雇用調整助成金を始めとした各種助成金業務について、迅速支給及び不正受給調査対応が可能となる体制確保を図ること

8 その他

非常勤職員の労働条件改善、昇格改善、人事評価制度、人事異動期の諸課題、自然災害への対応、健康・安全の確保、民主的公務員制度と労働基本権の確立及び労働条件関連予算の拡充等について、要求事項を踏まえた改善を図ること。

以上を踏まえ、ここに秋季統一要求書他を提出するので、各々の要求項目について誠実な対応を要望する。

【当局】

要求事項については、内容を検討の上、関係機関に働きかける等してまいりたい。